

令和元年第4回定例会一般質問通告書

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	
生駒 弘 議 員	1 町民生活の安心安全について	(1) 喜界空港手荷物引き渡しカウンター拡張について ① 手荷物引き渡しカウンターが狭すぎるので拡張できないか。	町 長	
	2 公共工事の平準化につて	(1) 建設土木工事の担い手を育てる公共工事の平準化について		
		① 年度をまたぐ工期で発注できないか。		
		② ゼロ町債の活用について現状と今後の方針について		
		③ 公共工事の柔軟な工期の設定について		
		現状と今後の方針について ④ やむを得ない工期が遅れそうな公共工事について、年度末にこだわることなく繰り越し手続きを進めるべきと考えるが見解を尋ねる。		
	3 喜界高校の存続について	(1) 人口減少少子化の中、喜界高校の存続について	町 長 教育長	
		① 生徒数が減少し存続の危機を感じるが対策は考えているのか。		
		② 隠岐の島の島前高校や北海道奥尻高校のような取り組みは出来ないか。		
③ 存続の危機を見据えたプロジェクトチームを立ち上げてはどうか。				
幸 一美 議 員	1 高齢者の介護対策について	(1) 本町の人口推移は2025年に生産年齢人口（15才～64才）が3,267人に対し、65才以上の老年人口が2,805人と拮抗し、高齢化率40%を優に超える事が想定されますが、基本的な考え方と将来に向けた構想がありましたら伺います。	町 長	
		(2) 本町における2025年までの、要介護認定率の見込みを伺います。		
		(3) 本町における介護サービスの1ヶ月当たりの利用見込み数を在宅系、居住系、施設系ごとに伺います。		
		(4) 第7期（H30～H31年）の介護施設等の整備計画は本町でも「0」となっていますが、これからの展望について介護老人福祉施設、介護老人保健施設、認知症高齢者グループホーム等において整備計画があれば伺います。		
		(5) 本県調査でも明らかなように、本町においても介護職員の不足することが予想されます。この問題に関して本町での現況と対策、あるいは計画があれば伺います。		

令和元年第4回定例会一般質問通告書

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
良岡理一郎 議員	1 町民の個人情報保護について	(1) 個人情報とは「氏名、住所、生年月日、職業などの個人に関する情報で、個人を特定できる情報のこと」。そして喜界町個人情報保護条例（以下条例）でその目的を「個人の権利権益保護」としている。条例と喜界町個人情報保護条例施行規則（以下規則）について何う。	町長
		① 条例及び規則における個人情報取扱事務登録原票（第2号様式）の記載項目は基本的事項10項目、思想・信条3項目、知識・能力3項目、心身3項目、個人生活4項目、社会的地位6項目、経済活動6項目に及ぶ。この個人情報収集の目的は何か。	
		② 「個人情報取扱事務登録原票」は現在の町民何人分が保管されているか。	
		(2) 自衛隊の隊員募集について本町の協力姿勢について何う。	
		① どのような協力をしているのか。	
		② 過去5年間の提供リストについて提供年度、年齢別（18歳、22歳）男女別人数について何う。	
		③ 提供した名簿で自衛隊は当該町民にどのような働きかけ、行動をしているのか。のべ膨大な町民の個人情報を提供しているが自衛隊での保管期間、最終処理はどのようになっているのか。	
④ 法的根拠については自衛隊法97条、同施行規則120条が挙げられるが <ul style="list-style-type: none"> ・「資料の提出を求めることができる」のであって首長に義務付けられているわけではない。 ・むしろ、情報法の専門家らは「個人情報保護の観点からは、本人了解を得ずに提供することには大きな疑問が残る」との指摘もある。 ・他方では個人情報を閲覧させる行為は住民基本台帳法違反で罰則の可能性もあり公務員の守秘義務違反に当たる可能性もあるとも指摘されている。 ・そのような中で、自民党総裁は2月の党大会で「自衛隊の新規隊員募集に対して、都道府県（市区町村）の6割以上が協力を拒否している」と発言している。 ・その後、名簿を提出していた神奈川県葉山町では「法令解釈に不明確な点がある」として名簿の提出を取りやめ、名簿の閲覧に対応を変更した。町長は「提出しないことが現行法令の解釈の明確な範疇と考えている」としている。（神奈川新聞） 			

令和元年第4回定例会一般質問通告書

質問者	質問事項	質問要旨	
良岡理一郎 議員	1 町民の個人情報保護について	<p>また、鹿児島市は名簿は提供せず住民基本台帳を閲覧し新年度中に18歳や22歳になる住民の氏名や住所などを手書きで写すことを認めている。「法令に基づいて協力している」とする市は自衛隊からの名簿提出の求めに応じていない。市長は全国の中核都市54市の40市ほどが閲覧対応とし「鹿児島市はこの対応を進めていくと表明している。（西日本新聞）</p> <p>・本町でも今後は名簿提供をやめ、鹿児島市のように防衛省職員が住民基本台帳から適齢年齢者を書き写すことに変更したらどうか。</p> <p>⑤ 自衛隊法第97条で経費の国庫負担が謳われているが過去5年間の年度ごと国庫負担額を伺う。</p>	町長
	2 無電柱化（電線の地中化）の推進について	<p>(1) 全国で大型台風による被害が相次いでいる。特に9月の台風15号は千葉県を中心に約2000本の電柱が倒壊し停電戸数93万戸。復旧の長期化で県民生活に多大な影響を与えた。本町でも一昨年台風24号で電柱の倒壊、電線の切断などで長期の停電が起きている。通信機器の充電ができない、冷蔵庫の食品の劣化、洗濯機が使えないなど町民が大変な思いをしたところである。本年は大きな台風被害こそないものの、7月～10月にかけて強風や大雨により2分～5分の突発停電が頻繁に起きている。</p> <p>今後は地球温暖化でスーパー台風とも呼ぶべき大型台風の襲来も指摘されている。</p> <p>そこで下記の点について伺う</p> <p>① 本町は総合的な停電対策を検討されているか。</p> <p>② 電力事業者からの停電復旧情報は提供されているか。最近、頻繁に起きている突発停電についてその原因と対策の情報は把握しているか。</p> <p>③ 国は「無電柱化の推進に関する法律」を制定し来年度にかけて無電柱化を推進している。無電柱化の距離の延長、高コストの低減のための実証実験、補助制度も改善しつつある。群島内では和泊町、与論町で避難所でもある新庁舎周辺の無電柱化を計画している。本町でも、無電柱化は多額の費用と長期の時間を要する事業であるが検討に着手したらどうか。</p>	町長
	3 来年の町長選挙について	<p>(1) 町長の任期は来年の10月4日です。川島町長は3期目を目指されるのかを伺います。</p>	町長